



第 111 号

編 集 発 行

愛知県立大府東高等学校 P T A

令和 2 年 2 月 28 日 発行

卒業おめでとう!! 第 35 回生

卒業生のみなさんへ



PTA 会長
堀田 成弘

第三十五回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また保護者の皆様にはお子様が立派に成長され、今日の日を迎えられたこと、お祝い申し上げます。そして校長先生をはじめ教職員の皆様には生徒達を温かくときに厳しく導いて頂きましたこと、心より御礼申し上げます。

これからは自分の意思と責任でやり遂げる事が必要になってきます。目標が決まったら、そこから始まる苦労もあります。目標を達成できるかどうかなんて分からないし、沢山の競争相手がいる事もあるでしょう。でも大変な事もひつくるめて目標に向かう過程こそが、人生の楽しい所です。努力すれば人は必ず成長します。たとえ失敗という結果が出たとしても、「行動を起こし、挑戦した」という点は評価すべきです。また失敗からも多くの事を学び、成長する事が出来ま

す。

楽しい思い出も辛い経験も、全てが肥料になり豊かな土壌となつて、あなたの根っこを支えます。自分の好きな事を出来る場所を求め、根を張りやすい場所を探す事も、急速に変化する現代社会の「どんな場所にだつて根を張れる自分」である事も大事なことです。

最後に今年度 P T A 活動にご理解ご協力をご賜り感謝申し上げます。

輝かしい二〇二〇年に向けて



校長
土井 善和

三十五回生の皆さん、卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様に対しても、お子様の卒業に心からお祝い申し上げますとともに、これまでの支援とご協力に対し、深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

元号が令和になって最初の卒業生となるわけですが、この二〇二〇年はどんな年になると思いますか。歴史上の変換点になる年は、大きな出来事があつて、それとともに記憶に残ることもあります。が、あとから振り返ってみると、あの時がそうだったと分かる場合もあります。

日本にとって二回目のオリンピックの開催は大きな出来事ですが、今、世界のあちらこちらで起きている問題は、ここで方向を間違ふととんでもないことになりかねないという不安を抱えています。

しかし、悲観はしていません。ここで旅立つ皆さんの一人ひとりがしっかりと課題意識を持ち、自分たちに関わる問題として真剣に捉えて行動していけば、決して克服できないはずはありません。労を惜しまず努力する皆さんの取組が、新しい時代を切り拓いていくはずですよ。

二〇二〇年が、素晴らしい時代の幕開けであり、その年に大きく一歩を踏み出した皆さんの未来が輝かしいものであることを、心より願っています。



自分

三学年主任 田中 伸一

自分のことを説明できますか？

入試の面接練習で、高校三年間の思い出や自分の長所等を質問した時に、ほとんどの人が、最初から自信を持って答えることができませんでした。その時に、私が決まって言うことは、「自分のことなんだから、自分が一番わかっている」と。しかし、そういう私も自分のことをどこまでわかっているのか疑問に思い考えました。なかなか難しかったです。考えていく中で、一番参考になったことは、人との関りでした。

人は、自分一人では人間形成されません。自分がこうだと思っても、周りから「こっちはどう？」と助言してもらい、受け入れることで、深く考えることを始めるのではないのでしょうか。

最近の皆を見てみると、この十八年間で得た経験がそれぞれの人生に生かされ始めているように思います。十年後・二十年後の自分をもっとたくさんの人と出合い、経験し、新たな自分になっていきます。

私はこの三年間で新しい自分を発見することができました。

三十五回生の皆、ありがとう。

打って反省、打たれて感謝

一組担任 浦崎 真也

剣道をやっているときよく耳にする言葉です。打って反省とは、一本取れたとしても本当に正しい心で打ち込めたのかを常に反省することです。打たれて反省とは一本取られたときに自らの隙を教えてくれた相手に感謝することです。

日常生活で考えてみると、物事がうまく出来たとしてもよりよい方法があったのではないかと考えてみる、これは気持ちに余裕があり、すぐにできると思いますが、一方で、相手に自分のミスや欠点を指摘されたときに素直に受け入れ、「ありがとう」と言えるでしょうか。これはわかっているにもかかわらずできないと思います。しかし、実行できたときに人間として成長できるのではないかと考えています。こんな話をしていますが、私自身もまだまだ出来ていません。だからこそ常に意識し続けて、実行できるように取り組む続けることが大切だと思います。さて、今まで皆さんとは先生と生徒という関係でした。しかし、これからは同じ「大人」という立場になります。勝手にどちらがより成長出来ているかを勝負していきたくと思います。そして、次に出会ったときにどのくらい成長できたかを聞くことを楽しみにしています。卒業おめでとうございます。

椰子の実の如く

二組担任 岩田 吉生

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。これからあなたたちはこれまでよりずっと広い世界へ旅立ちます。

SNSの発達で、大人になってからも小学校以来のつながりが途切れないことも珍しくない現代ですが、時には目の前に広がる世界の大きさを抑えて余し、自分がまるで大きな海に放り出されたちっぽけな魚のような気分になることもあるかもしれません。しかしそれこそが「自由」なのです。だから不安や寂しさから逃れるために、居心地の良い狭い世界へ帰ろうなどとは決して思ってほしくはないのです。

目の前に途方もなく広がる世界に向かって、あたかも海に落ちた椰子の実がどこまでも波に乗って遠くに流されていくかのように、「自由」を恐れない勇氣を持ち続けてください。

いつかきくとあなた方一人一人の「辿り着くべき場所」が見つかるはずですが、長い旅路の末に海を漂う椰子の実が、遙か遠いどこかの海岸へ辿り着くように。

感謝の気持ちを忘れずに

三組担任 杉山久美子

あなたの夢は何ですか？

十八歳のみなさんは希望に満ち溢れていて、何でもやれる、何にでもなれると思えます。アラフォーの私は？今でも希望に満ち溢れていて、やりたいことがたくさんあります（でも何をやりたいのかは内緒です）。

いつまでも希望を持ち続けてください。夢を追い続けてください。たくさんある「これをやりたい」、「こうなりたい」をひとつずつ確実に叶えていってください。目標を持ち続け、そのために努力を続けている人は魅力的です。

たくさん本を読んで、いろいろな場所に行つて見聞を広げてください。友達を大切にしてください。友達が悩んでいるときは助けてあげてください。家族に感謝してください。今のあなたがあるのは、友達や家族が支えてくれたからです。そしてこれからも支えてもらうのですから。次に会ったとき、今よりも魅力的な人になっていることを願っています。

三十五回生のみなさん、卒業おめでとう。

いつか、のために

四組担任 吉田 朱里

私の将来の夢は、教員ではありませんでした。

大学生活は、控えめに言っても大失敗だったと思います。夢（内緒）があつてキラキラした気持ちで入学したのに、紆余曲折あり、気づけば大学三年生の終わり。単位もまともに取得しておらず、身も空っぽでした。思い描いていた夢を追いかけるにはもう手遅れで、考えに考えた結果、出した答えが「教員」という道でした。卒業を遅らせて教員免許を取得し、教員生活が四年目を迎えた頃、うまくいかないことが多く、自分には向いていないかもしれない、違う道に進んでいけば…と悩んでいたとき、ある手紙が届きました。十年前に遠足で行った明治村で書いた、高校生の私からの手紙でした。高校生活の楽しさ、好きな人のこと、そして将来の夢について書いてありました。

「将来は、○○か英語の先生になりたい」なんだか救われた気がしました。そうか、私、教員になりたかったのか。人生って不思議。結果はすぐには出な



いし、未来は不透明で不安になるけど、その時々で真摯に向き合い、一番良いと思う選択をしていけば、いつかこれで正解だったんだと思える時が来るのだと思います。皆さんとの出会いも、私の選択を正解にしてくれています。

経験を自信に

五組担任 平井 恵大

子どもの頃に想像していた十八歳の自分と、今の自分。どちらのほうが大人ですか？そう聞かれると、ほとんどの人は前者だと答えると思います。私が十八歳の頃を振り返って考えてみても、そうです。

では、質問を変えます。高校に入学した頃の自分と、今の自分。どちらのほうが大人ですか？これには、ほとんどの人が後者だと答えると思います。

毎日生活をしている中で、急に大人になる瞬間が訪れるわけではありません。だから、十八歳の今、大人になつたという実感はあまり持てないかもしれませんが、でも、日々の経験の積み重ねによって、確実に大人に向かっていくはずなんです。高校生活だけを見ても、学習、部活、行事、友人との関わりなど、すべてが成長の一因になったことだと思います。

これから先、自分に自信が持てなくなつたときは、少し前の自分と、その頃からの様々な経験を思い出してください。きっと、前に進む力になるはずなんです。あなたたちは、立派な十八歳です。卒業おめでとう。社会での活躍を楽しみにしています。

正しく導く

六組担任 岩橋 一郎

「自分の言っていることが全部正しいと思ってるでしょ！」これは、数年前にある生徒から言われた言葉です。生徒の成長のためと思つて、できていないことを指摘したり、やるべきことを指示しているつもりでしたが、まるで伝わっていないことに愕然としました。一方で感謝の気持ちを伝えてくれる生徒もいました。この批判的な言葉が頭から離れませんでした。

「自分の信じる正しいことを、他者に受け入れてもらうにはどうすればいいのか？」自分なりに工夫をしているものの、

いまだに答えが出ません。だから、みんなの中にも同じような批判的な感情をもっている人がいるかもしれません。いまだに成長できない無力な自分のせいで嫌な思いをさせてしまつて申し訳ない。それでも、三年間でみんなが成長する姿を見せられたことに感謝しています。もしも、三年間で自分の成長を感じられていない人がいたら、私と同じように無力な自分と向き合つて、もがいていきましょう。

近い将来、みなさんも社会人として後輩を、親として子どもを「正しく導きたい」と思う時に考えることになるかもしれません。その時に、良いアドバイスができるように成長しておきます。

「大人になる」とは

一組副担任 宮治 孝介

「大人になるとは、単に年を重ねるということではありません。二十歳を超えた『大人』でも失敗も欠点もあります。大人といつても一人の人間です。大人になるといふことはいかにそれを認識し、受け入れ、対処していくかです。」

成人式を前に、何気なく聞いていたラジオから聞こえてきた言葉です。思わず聴き入ってしまった。皆さんは卒業後どんな『大人』になっていくのでしょうか？ご卒業おめでとうございます。三十五回生のみなさんのご活躍を期待しています。

恩送り

二組副担任 鈴木裕一郎

皆さんは「恩返し」という言葉を知っていますか。辞書で調べたところ、人か

ら受けた恩に報いることとありました。しかし、この恩返しというのとはとても難しいことだと、私は感じています。なぜなら、返したい気持ちはあつても方法が思いつかない、また私が受けた恩は多く、とてもじゃないですが返しきれないからです。

そこで私が実践していることは「恩送り」です。これは、これまで私が助けてもらったことを別の人や困っている人にしてあげることです。例えば、自分が落ち込んでいたときに優しくしていただいたのであれば、別の人にも優しくしてあげる。教えていただいたことを自分が教えてあげる。こうしたことが「恩返し」に変えられるのではないかと考えています。

もちろん恩を受けた本人に返す想いは大切です。ですが、「恩送り」が連鎖すれば、みんながともに成長し幸せになれると信じています。よかつたらみなさんも実践してみてください。

最後になりましたが、ご卒業おめでとうございます。これからの活躍を応援しています。

理想を掲げる

三組副担任 竹内 正人

教員として働きだして以来、自分なりの理想を掲げて仕事をしてきた。残念ながら、その理想が叶つたことはまだ一度もない。君たちはどうだろうか。高校を卒業し、次のステージで明るく輝く未来を描こうとする今、「こうありたい」と理想を掲げる人は多いだろう。

「こうありたい」と思う反面、「こんなはずじゃなかった」という思いを抱く

ことも割と多い。君たちの目の前に立ち
はだかるのはそんな世界。しかし、恐
れでも何も始まらない。理想を引込め
ても、人生は面白くない。ときに楽し
く、ときに嬉しく、ときに辛く、ときに苦
く。様々なことを考え、経験すること
で、前に進むことができる。

卒業おめでとう。これからも、時間を
大切に、謙虚に机に向かい、人の話を聞
き、頭を使い、手を動かす日々を送つ
てください。

それぞれの道を歩むみなさんへ！

五組副担任 新海 太郎

小学生のとき、三人の親友がいま
いた。みんな同じマンションに住んで
いて、学校が終わるとよく互いの家に行
って、ボードやプラ板をしたり公園でサ
ッカーをしたりして遊んでいました。あ
る日のことです。学校が終わるといつ
ものように私たちは並んで家路を歩
きました。実はその日、別の級友の誕
生日会がありました。その話題でみんな
持ち切りだったので、私だけは呼ば
れませんでした。それで恥ずかしくて
小さくなっていくと、「新海くんは何
を持っていく？」と聞かれて、仕方なく
へっちゃらな振りをして白状しました。
するとさすが一人が「じゃあ僕も行
かない」といい、他の二人も「行
かない」と言うのです。遠い昔の小
さな話なのですが、嬉しかったことを
覚えておいてください。残念なが
ら、その数か月後に私は引越して、
彼らとはその後会っていません。でも
永遠に親友です。

高校を卒業し、それぞれの道を歩む

みなさんへの言葉を覚えていたら、こ
ういう話を思い出しました。友達は宝
だね。卒業おめでとう！！

よし、なんとかしよう

六組副担任 石川 憲夫

三年生を担当することになった日の
私の思いです。「決意の持続力が人
生を決める」という言葉がいつも傍
らに置いてある文庫本に書いてあり
ます。ですから、「遠くに見える夢を
あきらめないでほしい」と繰り返し
伝えてきました。若い皆さんが生
きていく「今」は、キラキラと輝
いています。今だからできることが
あるはずなんです。そのことを忘
れないでください。自分の作り上
げてきた絆を信じ、仲間と一緒に
努力してください。

皆さんに支えられて、保健主事と
特別支援教育コーディネーターを兼
務して、きちんとした仕事が出来
ました。深く感謝しています。
また、いつかどこかで会いませ
う。それまで、元気でいてくださ
い。

知の応用は力なり

教務主任 菊地 純弥

卒業おめでとうございます。
「科学」という学問は、決して教科
書にある知識を、受験のために覚
えるだけの勉強ではありません。目
の前の現象に立ち向かっていく態
度や方法を学び、今はっきりと説
明できないことも、なぜ？と考
えてみるのが大切です。

待ち合わせをして人を待っている
ときや電車で揺られているときに、
目に入ってくる事柄について「科
学」や「化学」

の目から考えられるようになると、
いつもの異なる日常が見えてくる
かもしれません。皆さんの明るい未
来につながるよう、好奇心と夢を
持って科学を学び続けてください。

羽ばたけ！ひよつ子

日本史担当 山本 寿徳

卒業おめでとう。

大府東高校は、丘の上の森の中
にある学校なので多くの鳥がや
つてきます。校内では、スズメ・
メジロ・コゲラ・セキレイ・ヒ
ヨドリ・シジュウカラ・ツグミ・
ジョウビタキなどが見られます。
また宝池には、カワセミ・鶺鴒・
カモ・カイツブリ・サギなどが
見られます。そんな野鳥の楽園で
ひよつ子だったみなさんにも羽
ばたけたく時が来ました。未知
の旅へ踏み出し、飛び立とう。

アレクサンドロスの心意気

世界史担当 竹内 康視

アレクサンドロス大王は、い
よいよペルシア遠征に向かおう
とした際、よほど機嫌がよかつた
のか自分の財産を家来たちに
惜しげもなく与えたいらしい。
ペルディカスという者が「それ
では大王には何も残らないで
ありませんか」と諫めると、
アレクサンドロスは「大丈夫だ。
私には〇〇がある」と答えた
そうなの。さて何と言ったので
しょう？

このときアレクサンドロスは
二十二歳。卒業生のみなさん
はどんな言葉を入れますか？

人生とは

英語担当 河野 清一

卒業生の皆さん、ご卒業おめ
とどうございます。ところで皆
さんは、人生について考えた
ことはありますか。

進学や就職を考えることだけ
ではありません。自分がどう
生きるかということです。自分
がどのような生き方をしたい
かをよく考えていくと、必然
的に自分の将来が見えてくる
と思います。

世の中の役に立ちたいとか、
金持ちになりたいとか、何
でもいいです。自分にとって
、こうありたいと思うことが
大事です。その結果自分自身
を高めることができたいので
はないでしょうか。

広い世界へ

英語担当 土田あゆみ

二十歳頃に初めて海外に行
った時の衝撃は相当なもので
した。英語学校では自分の
意見をどんどん主張するヨー
ロッパの学生たちに日本人は
圧倒されて沈黙していました。
そして生活面でも多くのカ
ルチャーショック。

さて大府東での三年間の英
語授業では、パンダ・宇宙
エレ・ハリポタ・奴隸等々、
様々な話題に触れてきまし
た。学んだ話題をきっかけと
して、更に深い広い世界へ
進んでいってもらえたら嬉
しいです。卒業後も英語の
勉強を続けて視野を広げ、
より豊かな人生を歩んでい
ってください。卒業おめと
どう！

自分のペースで

司書教諭 佐藤 佳奈

皆さん、ご卒業おめでとうございます。これから先、大学生・専門生になる人、社会人になる人、それぞれの道に進んでいきます。

辛いこともたくさん増えていくでしょう。そんな時は一度立ち止まって、深呼吸をしてみてください。焦って頑張らなくても大丈夫です。

辛いときは、無理をせず周りの人たちに助けを求めながら、自分のペースで乗り越えていってください。皆さんならどんなことでも乗り越えられるはずです。皆さんの幸運を心から願っております。

在校生代表

卒業生のみなさんへ

生徒会長 近藤 弥生

卒業生のみなさんご卒業おめでとうございます。この大府東高校で過ごした三年間は先輩方にとってかけがえのない思い出になったと思います。部活動や球技大会、大東祭などでは、後輩を引っ張ってくださる姿がとても輝いていました。

部活動にもいつも情熱を注いでいて、そんな先輩の姿がとても頼もしく、憧れました。そしてみなさんの活躍で一番刺激を受けたのは、体育祭の応援団です。華やかな衣装を身にまとった圧巻のパフォーマンスでした。その裏には、毎日懸命に練習していた先輩方の努力があり、とても感動しました。これからもそれぞれの進路でのご活躍を心から願っております。



三年間、楽しい思い出をありがとう!!

三年一組 道脇 佑依

私は、この大府東高校で三年間を過ごし、様々な経験をしました。

体育祭では応援団に参加し、夏休み中や放課後まで練習に励みました。二年間は団長を務めました。うまいかないこともありました。そんなときは周りのみんなが協力してくれたことで、大成功で終わることができました。

部活動では、ハンドボール部に所属し、辛い練習にも諦めずに取り組みました。人数が多く、問題が起こることもありました。チームのみんなと協力して乗り越えてきました。

この経験を活かして卒業後どのようなことにも全力で頑張っていきたいと思っています。この三年間、様々な場面で関わることができた友達や先生



方、後輩たちのみんながとても個性豊かなメンバーだったので、大府東高校に入学して良かったと心から思います。三年間本当にありがとうございました。



恵まれた出会い

三年二組 森 雄督

十八歳の私からしたら三年間というのはとても長く聞こえますが、実際は一瞬で過ぎました。そんな三年間を振り返ってみると様々な出来事が、思い出されてみることができな気がします。大東祭や球技大会、いつもの授業風景。二度と見ることができないと思うと寂しく思います。そんな様々な出来事の中でも一番は部活動です。同級生や先輩方、後輩たちのみんながとても個性豊かなメンバーだったので、大府東高校に入学して良かったと思っております。

部活でもクラスでもたくさんの人と出会い、たくさんの思い出を作ることができた大府東高校に感謝しています。

これから人生でたくさんの出会いがあると思いますが、すべての出会いに感謝をして過ごしていきたいです。

頑張ることができた理由

三年三組 今井 世菜

高校三年間、自分一人では乗り越えられないことも周りの優しさに助けられて前に進むことが出来ました。二年半何度も辞めたいと思った部活でも、マネージャーであった私が選手権大会の県大会まで続けようと思えたのは、部員の頑張っている姿に励まされたからです。

学習面では特進クラスということもあり、放課中に誰も席を立たなかったり、お昼の時間にも早押しクイズをしているクラスメイトがいたり、初めは驚きましたが、いい刺激をもらいました。悩んだときに支えてくださる先生方や、なんでも相談ののってくれる友達のおかげで三年間大府東高校で頑張ることができました。感謝の気持ちを忘れず、これからの進学先でも仲間と助け合い、支え合いながら前向きに進んでいきたいと思っています。



おめでとう!! 第三十五回生 表彰者

冬青賞 高橋 伸宜
スポーツ賞 石本 裕己

稲垣 隼

林 宏治

松井 順聖

村田 陽

伊藤 嘉基

岩瀬 雅和

西 真奈伽

石脇 咲良

納見 怜亜

中村 有里

文化賞

三か年皆勤賞 (二月十四日現在)

井深 寛太 加藤 巧弥

中垣 潤也 村山 智基

市川 綾乃 道脇 佑依

美馬菜々穂 石井 歩

長竹 慶之 深谷 昂宜

藤原 剛志 久保菜々穂

坂内亜有菜 森下 大生

荒尾 優芽 岡村 瑞己

笹田 愛 久保田蓮也

柘田 峻一 米満 彩乃

入佐 颯真 神谷 実穂

鈴木 歩未 平島理咲子



かけがえのないみんなへ
三年四組 上條 博

とても短く感じた三年間。大府東での高校生活は色々なことがありました。絶対ここ数年間で一番楽しかった代だと思えます。みんな色々な個性をもっていました。けれども優しい心を持った人達ばかりで、楽しむときは、楽しんで、学校行事などでは、なんだかんだ言っていました。けれど協力してやっていたので、本当にいい人達だと思いました。かけがえのない友達と三年間過ごせて良かったです。先生方もいい人達ばかりで、僕の冗談に乗ってくれたり、困っている時に助けてくれたりして、時にはキツイ言葉を受けましたが、その分人間として成長することができました。本当に大府東で良かったです。

大府東の三年間

三年五組 後藤 輝哉

大府東高校に入学して今に至るまで、早三年の月日が経ちました。今まで過ごしてきた日々は長かったようであつという間でした。思い出は数え切れない程あります。部活動の練習は、思い出すだけで倒れそうになります。ですが、仲間達のおかげで沢山の山の山を乗り越えることができました。今となればいい部活の日々だったなと思います。学校が短く感じた一番の理由は友達のおかげです。誕生日を祝い、学校祭や修学旅行など行事のとき三年間ずっと盛り上がりのあるクラスで思い出ばかりです。何気なく過ごしてきた日々が本当に楽しかったです。皆には感謝しかありません。



成功へ成長

三年六組 坂 晃成

僕はこの大府東高校での三年間で多くことを学ぶことができました。その一つが努力することです。勉強や部活、行事で思うようにいかず、結果の出ないことがたくさんありました。だけどそのすぐ側には辛いことや苦しいことを一緒に乗り越え、楽しい時間を共有し合った仲間がいたことで、結果だけにとらわれていた自分が努力によって成長していることに気づけました。その仲間と作り上げた文化祭や球技大会で養った協調性、勉強や部活で培った精神力を活かして次のステージでも頑張ります。

演劇部

ご卒業おめでとうございます。私達にとって、先輩方はとても身近な存在で、色々お世話になりました。卒業された後も、いつでも遊びに来てください。またお会いしましょう。

家庭科部

ご卒業おめでとうございます。いつも楽しく部活をできたのは、元氣いっぱい、優しい先輩方がいてくれたおかげです。ありがとうございます。これから、夢に向かって頑張ってください。また一緒にお菓子作りしましょう。

弓道部

ご卒業おめでとうございます。先輩方が、目標に向かい努力をする姿は、恰好良かったです。先輩方との何気ない会話が楽しく、毎日の部活がとても充実していました。今までありがとうございます。これからも頑張ってください。

剣道部

ご卒業おめでとうございます。先輩の一つ一つの技に対する思いは、とても素晴らしかったです。先輩達に教えてもらったことを忘れず、先輩たちを越えるように頑張ります。これからもそれぞれの道で頑張ってください。

サッカー部

ご卒業おめでとうございます。先輩たちが残してくれた県二部リーグで経験を積み、インスターハイ、選手権では笑顔パワールで県ベスト四を目指します。これからも応援よろしく願います。今までありがとうございます。

茶道部

ご卒業おめでとうございます。先輩方とのお稽古は楽しく、様々なことを優しく丁寧に教えていただきました。先輩は私達の目標です。卒業後も新しい環境で頑張ってください。今までありがとうございます。

ございました。

福田 靖弘

柔道部

人数が少ない中よく頑張りました。武道場が使えない時も国際交流室で活動しました。選手としては黒帯を取得、マネージャーとしては打ち込み相手が出来ようになりました。これからも三人仲良くね。

吹奏楽部

ご卒業おめでとうございます。技術面はもちろん、生活面でも私達を成長させてくれた先輩方は私たちの目標です。一緒に演奏した日々を忘れず、憧れの存在である先輩方に少しでも近づけるよう頑張ります。ありがとうございます。

ソフトテニス部女子

大好きな先輩方、ご卒業おめでとうございます。普段面白く明るい先輩方は私たちの憧れです。部活に対する真剣な姿は忘れられません。短い間でしたがとても濃く充実した時間を過ごすことができました。応援しています。

ソフトテニス部男子

ご卒業おめでとうございます。どんな場面でも手本となる先輩方が一生懸命部活に取り組む姿を見て、自分達は成長してきました。さらなる目標に向かって自分達も日々の練習を大事にしていきます。

卓球部

ご卒業おめでとうございます。先輩方の的確な指示のおかげで成長できました。これから色々な環境の変化があると思いますが、今まで通り気を抜かず頑張ってください。

バスケットボール部女子

ご卒業おめでとうございます。辛い時や悩んでいる時は先輩方の温かい一

後輩から先輩へ 部活動代表より

言に助けられ頑張ることができました。ボールを諦めずに追い、シュートを決める姿は私たちの憧れです。今までありがとうございます。

バスケットボール部男子

ご卒業おめでとうございます。どんな相手でも臆せず、勝っていく姿は憧れであり、目標でした。先輩方から学んだことを活かしていきます。これからも新たな環境で夢に向かって頑張ってください。今までありがとうございます。

パソコン部

ご卒業おめでとうございます。先輩方が明るく楽しく部活をしているところや、悩んでいる時優しく接してくれ、共に考えてくれるところがとても好きでした。先輩達が夢に向かって突き進んでいくのを応援しています。

バドミントン部女子

ご卒業おめでとうございます。技術面、生活面で至らない私たちに優しく厳しく教えてくださった先輩方には感謝の気持ちです。いつも明るく元気に部活動に励む先輩方は私達の憧れでした。これからも笑顔で頑張ってください。

バドミントン部男子

ご卒業おめでとうございます。先輩方は常に上を目指し、日々怠らず練習を行っていました。僕達も残された時間を仲間と共に切磋琢磨して強くなります。

バレーボール部女子

ご卒業おめでとうございます。先輩方は接しやすく、みんなで練習したり、遊んだりして、たくさん時間を一緒に過ごせてとても楽しかったです。仲間として戦えたことを忘れません。本当にありがとうございます。

バレーボール部男子

ご卒業おめでとうございます。初心者ばかりの僕達に基本から優しく厳しくバレーを教えてくださいありがとうございました。先輩方は僕達の憧れです。卒業後もそれぞれの道で頑張ってください。

ハンドボール部女子

ご卒業おめでとうございます。普段から明るく元氣な先輩方のプレーはとってもカッコよく、私達の憧れでした。教えていただいた事を活かし、先輩方を越えられる様なチームを作っていきます。今までありがとうございます。

ハンドボール部男子

ご卒業おめでとうございます。先輩方には大変お世話になりました。色々ありました。ありがとうございます。それぞれ違う道ですが、頑張ってください。

文芸部

ご卒業おめでとうございます。先輩方と最後に漫画甲子園へ行けなかったことは悔やまれますが、大府市広報やカラクリBOOKSという素敵な作品を残すことができました。ありがとうございます。

野球部

ご卒業おめでとうございます。先輩達と一緒に野球に取り組み、試合で勝った時の喜びは今でも忘れません。今年の夏の大会では先輩達の雪辱を必ず果たします。後輩一同、これからの先輩達のご活躍を応援しています。ありがとうございます。

陸上競技部

ご卒業おめでとうございます。先輩方の姿は遅く、いつも私達を導いてくれました。そんな先輩方を越えられるように頑張っていきます。先輩方も新たな環境で頑張ってください。応援しています。

令和元年度 部活動試合結果

(11月～1月)

弓道 (男子)	<愛知県高校選抜大会 知多支部予選会> <新人体育大会 知多支部予選会>	団体 予選敗退、個人 予選敗退 個人 伊藤大翔 (第3位)	県大会出場
(女子)	<愛知県高校選抜大会 知多支部予選会> <新人体育大会 知多支部予選会> 団体 Aチーム (優勝) 個人 小阪 (第4位)	団体 予選敗退、個人 予選敗退	県大会出場 県大会出場
バスケットボール (男子)	<知多支部高校夏季選手権大会> リーグ戦 ○47-37半田、 ●41-43知多翔洋、 ○57-25武豊 <全国高校選手権大会 愛知県1次トーナメント> 1回戦 ○55-53桜台、 2回戦 ○123-33武豊、 3回戦 ○119-39安城南 <全国高校選手権大会 愛知県2次トーナメント> 1回戦 ●65-94愛産大三高 <高校新人体育大会 知多支部予選会> 1回戦○113-63日福大附、 2回戦○101-55知多翔洋 リーグ戦① ●48-60横須賀、 ②○82-76常滑 (第3位)		
(女子)	<全国高校選手権大会 愛知県大会> 1回戦 ○61-55豊橋東 <高校新人体育大会 知多支部予選会> 1回戦○72-57半田農、 2回戦●57-75東海南、 5・6位戦 ○81-76阿久比		
陸上 (男子)	<全国高校男子駅伝 愛知県予選> 第31位 / 74校中		
ソフトテニス (男子)	<全知多高校選手権大会> 個人 伊藤・岡崎ペア (準優勝)、落合・河田ペア (第3位)、加古・菅川ペア (ベスト32)		
卓球 (男子)	<新人体育大会 知多支部予選会> 1回戦●0-3 半田 <知多地区高校1,2年生大会> ベスト32 長谷川 3回戦 小川、大武 <知多地区高校卓球大会> ベスト32 長谷川、小川 3回戦 大武、岸本		
(女子)	<知多地区高校1,2年生大会> 3回戦 近藤 <知多地区高校卓球大会> 3回戦 近藤 2回戦 高橋		
バドミントン (男子)	<高校学年別大会> 2年ダブルス 花井・松尾組 (ベスト32) 1年ダブルス 小崎・加藤組 (ベスト32) 1年シングルス 小崎 (ベスト32)		
バレーボール (女子)	<知多支部高校選手権大会> 予選 ○2-0半田、 ○2-0半田東 決勝トーナメント 1回戦1-2大府 <愛知県高校新人体育大会 知多支部予選会> 1回戦○2-0半農、 2回戦○2-0阿久比 決勝リーグ ●0-2東海南、●0-2半商、●0-2知多翔洋 (第3位)		
ハンドボール (男子)	<新人体育大会 知多支部予選会> 1回戦 ●17-29 東浦 <知多地方室内大会> 2回戦 大府東A○16-14大府A 1回戦 大府東B●10-32阿久比B (1年生大会)		
(女子)	<新人体育大会 知多支部予選会> 1回戦 ●12-15 東海南 <知多地方室内大会> 1回戦 大府東A○19-8半田A、 2回戦 大府東A●9-18知多翔洋A 1回戦 大府東B・大府B合同○21-14横須賀 (1年生大会 決勝進出)		
サッカー	<全国高校サッカー選手権 愛知県大会> 1回戦○2-0愛知黎明、 2回戦●1-6中京大中京 (県ベスト32) <新人戦 知多支部予選会> 1回戦○5-1阿久比、2回戦○9-0内海、県大会決定戦○1-0横須賀 (Bブロック優勝) <新人戦 愛知県大会> 1回戦 ●0-5 名古屋		県大会 県大会出場 県大会